



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 尾 崎 敬 則
幹 事 村 上 泰 啓 会 報 委 員 長 小 原 一 眞

Rotary  **Rotary Serving Humanity**
人類に奉仕するロータリー

2016-2017年度国際ロータリー会長 ジョン・ジャーム

RI 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2292

2016-9-16

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
http://www.osaka-johnan-rc.org/
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェイトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

本日の例会) 9月16日(第3例会)

- 3分間スピーチ
岩永建保会員
- 卓話 「A Patient III」
「がん」と言われて
佐々木正治郎会員

次週のお知らせ) 9月20日(第4例会)

- 大阪東南ロータリークラブ合同例会 &
ガバナー公式訪問(例会日・場所変更)
場所：ホテルニューオータニ大阪 2階
鳳凰の間
- ガバナー講話
松本進也ガバナー
- 食膳 〈フランス 鳥料理〉

次々週のお知らせ) 9月30日(第5例会)

- 卓話 「大和川の付け替え工事」
柏原市立歴史資料館 館長 安村俊史氏
(今岡 巖会員担当)

先週の記事) 9月9日(第2例会)

- 出席報告
出席会員 42名 (内免除会員 10名)
会員総数 51名 (同上 16名)
ゲスト 1名
ビジター 0名
計 43名
ホームクラブ出席率 93.33%

8月26日(第4例会) 補正出席率 100% (MU3名)

- ゲスト&ビジター (敬称略)
張 淵 (米山奨学生)
チョウ エン

◆ 会長の時間 ◆

今日も、歴史に学ぶということで、創立時代の週報

からお話をします。当時の記事に、クラブの例会に出席をしていると、自然にロータリー的思考方や物の見方が不思議とついてくる。すなわち、「ロータリーの素養」が身についてくるということがあります。この例会で自然に会得した「ロータリーの素養」を職業や社会や国際的な面に適用すると、それが職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕になっていくのだそうです。そして、「ロータリーの素養」というのは、例会に出席することにより身につくものであり、しかも例会においてのみ、身につくものであると言われていています。そこで例会出席は、ロータリーライフの中で一番重要だということです。皆さんは世界中のどんなRCの例会にも出席できる特権を持っています。どうかこの特権を放棄することなく大いに活用してほしい、と当時の卓話では強調されています。皆様も、我がクラブにご出席いただいた上で、是非、お時間にご都合をつけていただき、他クラブの例会にもお出かけいただきますようお願いいたします。

◆ 幹事報告 ◆

- ・ 財団100周年記念シンポジウム実行委員会より「ロータリー財団100周年記念シンポジウム開催要項」が届いています。皆様にポストしております。ご参加の方は、お申し込みください。
- ・ 地区米山奨学委員会より「第7回国際ロータリー第2660地区米山奨学生ふれあいスピーチコンテスト実施のご案内」が届いております。南賀米山奨学委員長に回付いたします。
- ・ 地区大会の申し込みは、既に提出いただいたでしょうか？ 締め切りは来週16日ですので申し込みをよろしく願います。

◆ 委員会報告 ◆

「ロータリーの友」9月号紹介

雑誌・広報委員 三木敏裕

横組みの記事より

- ・ P.3 RI会長メッセージ

1917年夏、アメリカが第一次世界大戦に参戦し

9月は基本的教育と識字率向上月間/ロータリーの友月間です!!

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

てからわずか数か月後、ロータリーはアトランタで第8回年次大会を開きました。この大会におけるポール・ハリス氏の発言(6行目)にご注目ください。当時の会長、アーチC.クランプが「世界でよいことをする」ためにロータリーの基金の設立を提案したのも、まさにこの大会でした。今年度、財団生誕のアトランタでロータリー財団100周年の祝賀が行われます。

- ・P.8には、各国のロータリー雑誌の仲間たちが紹介されています。日本の発行部数は、インドに次いで第2位で95,500部です。

◆ 新会員自己紹介 ◆

中辻康裕会員



現在、近鉄技術ホールディングスの監査役を務めています。

昭和29年生まれには、安倍首相、松任谷由美、中島常幸さんのほか、生まれたときから有名な初

代ゴジラもいます。

昭和45年、府立大手前高校に進学。クラブで毎日のように大阪城の周りを走っていました。

昭和48年、慶応義塾大学に進学。第一次オイルショックの狂乱物価に下宿生として直面しました。

昭和52年、近鉄に入社。「生駒～登美が丘」間の新線、阪神との相互直通運転、支線対策等を担当していました。

平成22年に近畿日本ツーリストに出向。その後、クラブツーリズムを統合したKNT-CTホールディングスに本年3月まで在籍。東京で6年間の単身生活を経験。

趣味の街歩きは、東京で震災にあった時に会社やマンションに徒歩で帰宅できるようにと始め、都心の主要道路はほとんど歩きました。

読書は、最近では浅田次郎、宮部みゆき、高田 郁、重松 清さん等を良く読んでいます。

何か面白い本がありましたらご紹介ください。

卓 話

9月9日 <第2例会>

「保険の『入口』と『出口』について」

武田善博会員



生命保険契約において大切なことは「入口」と「出口」について正しく理解しておくことです。

「入口」とは「保険に加入する時」のことを言い、注意すべき点として

は①「契約者」・「被保険者」・「保険金受取人」を目的に合わせて指定する ②加入する保険の内容を理解することです。契約者・被保険者・受取人を誰にするかによって、受取時の税金が相続税なのか贈与税なのか一時所得なのか変わってきます。保険の内容については自分の加入している保険が定期保険・養老保険・終身保険のいずれなのかを理解しておくことが大切です。

「出口」とは「保険会社に請求する時」のことを言い、注意すべき点として①誰がそのお金を受取るのかを理解しておく ②給付金請求時の診断書は担当者に予め見てもらうことです。個人契約の場合、保険金は受取人が、入院などの給付金は被保険者が受取りますが、法人契約の場合は給付金も法人受取になっている場合もあるので注意が必要です。



▲ 第44回米山功労クラブ感謝状 南賀会員

にこにこ箱

9月9日(第2例会)

- ・パラリンピックが始まりました。頑張れ日本。
尾崎会員
- ・本日、卓話担当させていただきます。
よろしくをお願いします。
武田会員
- ・武田さんの時間をいただき、自己紹介いたします。よろしくお願いたします。
中辻会員
- ・内藤先生にお世話になって！
岡本会員
- ・本日、重陽の節句です。
村上(武)会員
- ・他、お祝い 1件

(編集担当 池宮・濱田)

会員増強にご協力を!!